

■■■■ 福祉社会学会ニューズレター第49号 ■■■■
Japan Welfare Sociology Association Newsletter No.49

<http://jws-assoc.jp/>
E-mail: maf-ws@mynavi.jp

***** INDEX *****

- 事務局からのお知らせとお願い
- 第16回大会のお知らせ
- 『福祉社会学研究』第14号刊行と第15号の投稿募集
- 新入会員紹介

■事務局からのお知らせとお願い

●5月大会総会にて新役員構成が承認されました。これを受けて、学会事務局所在地が以下のように変更になりましたのでご注意ください。
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 780 名古屋大学環境学研究科 上村泰裕研究室

●本年6月1日より、学会事務委託先が大学生協・学会支援センターから、毎日学術フォーラムに変更となっております。
住所変更やEmailのアドレスを変更された場合は、毎日学術フォーラム・福祉社会学会係宛 (maf-ws@mynavi.jp) までお知らせください。年度末に毎回十数通の不着が発生します。周辺でNewsletterを受信できていない方がいる場合は学会アドレスまでご連絡くださいますようお願いいたします。

■第16回大会のお知らせ

福祉社会学会第16回大会は、2018年6月16日(土)、17日(日)に中京大学豊田キャンパスで開催されることになりました。プログラム等は決まり次第、ニューズレターおよびホームページでお知らせいたします。

■『福祉社会学研究』第14号刊行と第15号の投稿募集 第15号の投稿締切は9月4日必着です

●【第14号の刊行】『福祉社会学研究』第14号(Journal of Welfare Sociology, No.14)が刊行されました (ISSN 1349-3337 ISBN 978-4-7620-2724-6 C3036)。目次は以下のとおりです。

■会長講演

福祉社会学の自己分析……………藤村正之

■特集論文 領域横断性——創造的活動との接点から福祉社会を考える…

特集「領域横断性——創造的活動との接点から福祉社会を考える」に寄せて…………井口高志・森川美絵
農業でも、福祉でもなく——〈郊外〉となった場所を/で〈分解する〉…………猪瀬浩平
福祉領域に再参入する宗教——ホームレス支援の事例を通じた「宗教の社会貢献」の検討…………白波瀬達也

■公募特集論文 シティズンシップとその外部——複数の排除,複数の包摂

なぜ「シティズンシップとその外部」を問うのか——特集によせて…………亀山俊朗

何が移民の貧困をもたらすのか —EU 諸国における移民の福祉の比較分析……………寺田晋
1918年米騒動における二つの「生存権」 —モラル・エコノミーとシティズンシップ……………富江 直子
不登校問題をめぐる排除／包摂の重層性 —「フリースクール」の法制度化とシティズンシップの再編
……………森田次朗

■自由論文

介護労働における早期離職率の規定要因 —「1年目の壁」はいかにして超えられるか……………大久保将貴
現代高齢者福祉における「希望」の位置づけ —「ニーズ」をめぐる政策論および実践論との関係から…
……………佐藤惟

■書評

金成垣『福祉国家の日韓比較—「後発国」における雇用保障・社会保障』……………鎮目真人
矢野亮『しかし、誰が、どのように、分配してきたのか—同和政策・地域有力者・都市大阪』……………
……………坂田勝彦
稲葉昭英・保田時男・田淵六郎・田中重人編『日本の家族 1999-2009—全国家族調査[NFRJ]による計量
社会学』……………久保田裕之
小磯明『高齢者医療と介護看護—住まいと地域ケア』……………平岡公一

■福祉社会学会会員からの書籍情報

●【『福祉社会学研究』第15号の原稿募集について】

下記要領で、『福祉社会学研究』第15号の自由投稿論文を募集します。

1. 投稿資格： 本会会員に限ります。2017年度の加入者については、2017年の大会時までに入会済みであることが条件となります。
2. 論文の種類： 自由投稿論文
福祉社会学研究の学術論文とします。
3. 掲載の可否： レフェリーの査読結果に基づき、編集委員会が決定します
4. 締切： 2017年9月4日（月曜日）（23時59分までに必着）
5. 論文の分量： 20,000字以内とします。スペースは字数に含めません。
6. 投稿規程、執筆要領：
 - ・ 投稿規程、執筆要領は『福祉社会学研究』最新号および学会ウェブサイトでかならず確認してください（執筆要領は2017年5月1日に改正されています）。論文の分量が超過するなど、執筆要項が守られていない場合には、投稿論文を受け付けません。
 - ・ 投稿は紙媒体ではなく電子ファイルで行います。投稿の際は、ワードの文書ファイルの形式で、メールにて下記編集委員会事務局までお送りください。パスワードを付けた場合には別のメールにてパスワードをお知らせください。紙媒体の提出は一切必要ありません。
 - ・ 投稿論文を添付するメールの件名は「自由投稿論文送付の件」としてください。
8. 提出先、問い合わせ先：

〒470-0136 愛知県日進市竹の山3丁目2005

椋山女学園大学人間関係学部 人間関係学科

株本千鶴研究室 福祉社会学会 編集委員会事務局 (投稿論文担当)

(メールアドレス jws-henshu★ml. tohoku. ac. jp) ←★を@に変更してください。

9. 受領通知： 投稿受領後に受領通知をお知らせします。受領通知の発行をもって、論文の投稿が成立します。投稿後1週間以上経過しても受領通知が到着しない場合には、上記編集委員会事務局までお問い合わせください。

■新入会員紹介

(WEB版では省略)

【発行・編集】 福祉社会学会事務局